



放水訓練



救助訓練



10月22日に開催された
第3回食関連産業研究会in庄原の様子

機課
危管理

大災害時の連携を再確認 庄原市総合防災訓練

市庄原市消防団・庄原消防署・東城消防署と関係機関が合同で行う「庄原市総合防災訓練」が11月11日、国営備北丘陵公園で実施されました。訓練には庄原警察署、庄原市赤十字奉仕団、東自治振興区などから合

わせて約260人が参加。県北部を震源とする震度7の地震が発生し、市内各地に大きな被害が出ているとの想定のもと、避難訓練、炊き出し訓練、火災防衛訓練、要救助者救出訓練や国土交通省中国地方整備局の衛星通信車を利用した災害現場映像伝達訓練も実施されました。

各団体とも訓練を通して、それぞれの役割や関係機関との連携のとり方を再確認することができ、充実した訓練となりました。

工課
商観光

地元の魅力を形にするアイデアを学ぶ 食関連産業研究会in庄原

しょうばら産学官連携推進機構（庄原商工会議所・備北商工会・東城町商工会・庄原農業協同組合・県立広島大学・庄原市で設立した、産業界・大学・行政・市民間の橋渡しの役割を担う組織）は、昨年度から中国経済産業局などと連携し「地元の安全でおいしい食材を生かして新しい食の商品を開発したい!」「食の商品の魅力向上で売れる商品に磨き上げたい!」という事業者・関係者を対象に「食関連産業研究会in庄原」を開催しています。

本年度は「選ばれたものづくり」をメインテーマに、第一線で活躍している方を講師としてお招きし、ブランディング、デザイン、知的財産の活用、販売戦略などをテーマに開催。

また、広島市内のホテルでバイヤーなどを対象にした試食会も行っています。

詳しくは、同推進機構のホームページ
(<http://www.shobara-sangakukan.com/>)をご覧ください。



ペットボトルロケットを体験



好評のかえっこバザール



A4版 31 ページの冊子

ルールが掲載されているニュースポーツの一覧

- | | |
|---------------|---------------|
| ① インディアカ | ⑨ ターゲットバードゴルフ |
| ② エスキーテニス | ⑩ ティーボール |
| ③ キンボールスポーツ | ⑪ バグゴ |
| ④ グラウンドゴルフ | ⑫ ビーンボウリング |
| ⑤ クロリティー(輪投げ) | ⑬ フライングディスク |
| ⑥ スカイクロス | ⑭ ペタンク |
| ⑦ スナッグゴルフ | ⑮ ミニテニス |
| ⑧ ソフトバレーボール | ⑯ ユニカール |

「第8回庄原市リサイクルフェスタ」を11月10日、リサイクルプラザで開催し、500人を超える来場者でにぎわいました。

会場内には、リサイクル品の販売やペレットストーブの展示販売、環境に関するコーナーを設置するなど、ごみの減量化と資源の有効活用を呼びかけました。

また、小中学生から募集した環境ボスター・標語コンクールの入賞者17人を表彰し、その作品1、438点を展示。そのほか、いらなくなったおもちゃを交換する「かえっこバザール」や、ペットボトルロケットの体験コーナーなどが人気を集めていました。

生涯学習課は、市民の方に気軽にスポーツに親しんでもらうおうと、市内各施設が所有する「ニュースポーツ・軽スポーツの用具」のリストを作成しました。

環境政策

環境のことを楽しく考える1日
リサイクルフェスタ

生涯学習

ニュースポーツにもっと親しんで
ニュースポーツ用具リストを作成



合同研修会のようす

今年5回目となる庄原市レベルアップスポーツ教室(バレーボール教室)を10月20日、庄原市総合体育館で開催しました。

当日は、市内の少年少女バレーボールチームなどに所属する小学生90人が参加。講師のマツダ女子バレーボール部の選手12人から、パスやレシーブの基本技術や練習方法などを学びました。

4つのグループに分かれた参加者は、講師から出される練習メニューに真剣に取り組んでいました。

参加者は「優しく色々なことを教えてくれたので楽しかった。一生懸命練習してマツダの選手みたいになりたい」



たたきつけるようにアタックする練習



真剣に耳を傾ける聴衆

市原・西城・東城・口和地区に設立しているピンクリボン実行委員会が10月29日、合同で研修会および交流会を市役所本庁で開催しました。

研修会では広島県が今年始めた事業「がん検診推進員養成研修」を取り入れ、乳がんだけでなく、胃・肺・大腸・子宮頸がんについても学習し、受講した32人の方全員が「広島県がん検診推進員認定証」を受け取りました。

その後、各地区の活動報告や情報交換を行い、今後も研修会や交流会を継続して実施することや、あらゆる機会を通してひとりでも多くの方々にがん検診の受診を呼びかけることを申し

し合いました。最後は参加者全員でピンクリボンダンスを楽しく踊って、会を終了しました。

同実行委員会は、がんの早期発見・早期治療のために、今後も検診受診勧奨の活動を積極的に実施していきます。

市が助成し県立広島大学が取り組んだ研究成果を発表する「県大助成事業報告会」を10月29日、庄原市ふれあいセンターで開催しました。

当日は、これまで進めてきた研究のうち、平成23年度で研究期間が満了したものを中心に、各研究者が計5件

を報告。事業者や市民の皆さんなど約100人が参加し、ジョイフルを中心とした旧商圏の活性化対策、エゴマを活用した商品開発、ポリフェノール入りクッキーや食パンの商品開発など、報告された成果やその活用方法をめぐって、活発な意見交換が行われました。

今後、研究成果を地域に還元する、事業化していくといった地域活性化につながる取り組みを進めていきます。

健康・医療・保健

がん検診の受診率アップを
庄原市に「広島県がん検診推進員」が誕生！

企画課

研究成果の活用期待膨らむ
庄原市県立広島大学研究開発助成事業報告会